

2020年5月13日

輸送動向について（2020年4月分）

1. 輸送概況

コンテナは、新型コロナウイルス感染症による需要低迷の影響もあり、紙・パルプ、化学工業品、化学薬品、自動車部品、家電・情報機器、エコ関連物資などの品目で前年を大きく下回った。食料工業品は現地生産化が進む清涼飲料水の荷動きが低調なほか、外食産業向けビールの輸送が減となった。一方、農産品・青果物については北海道からの玉葱の発送が順調に推移し前年を上回った。また、積合せ貨物は、在宅需要もあり堅調に推移した。その結果、コンテナ全体では、前年比 89.7%となった。

車扱は、外出自粛の影響もあり石油が前年を大きく下回り、車扱全体では前年比 91.9%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比 90.3%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比
	本年実績	前年実績	
コンテナ	1,659	1,849	89.7%
車 扱	640	696	91.9%
合 計	2,298	2,545	90.3%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	146	144	2	101.2%
	化学工業品	147	173	-26	85.2%
	化学薬品	110	120	-10	91.7%
	食料工業品	289	327	-38	88.3%
	紙・パルプ	193	221	-28	87.4%
	他工業品	105	125	-20	84.1%
	積合せ貨物	252	252	0	100.0%
	自動車部品	54	69	-15	77.9%
	家電・情報機器	27	35	-8	76.9%
	エコ関連物資	40	47	-7	84.4%
	その他	295	335	-40	88.1%
	コンテナ計	1,659	1,849	-190	89.7%
車 扱	石油	424	487	-63	87.1%
	セメント・石灰石	106	97	9	109.0%
	車 両	66	69	-3	96.4%
	その他	43	43	0	100.5%
	車 扱 計	640	696	-56	91.9%
合 計		2,298	2,545	-247	90.3%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)